

課題名（公開可能な）	腺上皮性の強さで分けた84種の食道扁平上皮がん細胞株
研究代表者と所属	佐々木博己 、EPOC バイオマーカー探索 TR 分野（築地）
共同研究者と所属	小松崎理絵（同上）

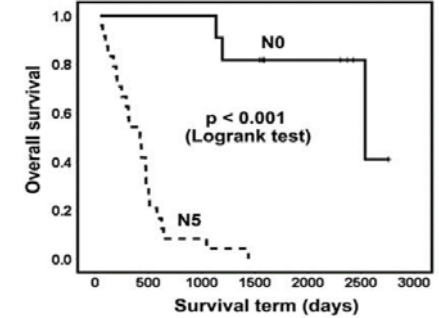
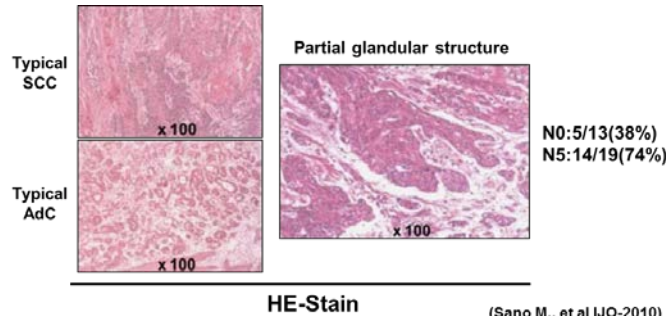
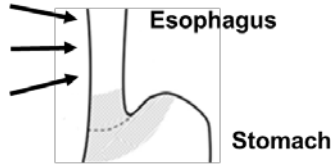
	Novelty	Speed	Capacity	Versatility	Cost	Human sample
Evaluation methods & systems						
Novel original cell lines	◎			◎		◎
New target identification						
Platform technologies						
Compounds, Antibody, etc						

Strongest point=◎ Strong point=○ Weak point=×

対象疾患	食道扁平上皮がん、EGFR 阻害剤耐性株
アセットの概要	食道扁平上皮がんには臨床的に性質の違うサブタイプが存在する。EGFR 阻害剤耐性株や各サブタイプに対応する細胞株の遺伝子レベルの特徴を把握することで、個別化医療に貢献できる。
関連する研究費（申請中を含む）	がん研究開発費
論文、特許、共同研究、grant	関連論文5報、投稿中1報、第76回日本癌学会(2017)で新規サブタイプを公開
サポート部門へのリクエスト	共同研究実施メンバーの増員、体制維持支援。

腺上皮性の強さで分けた84種の食道扁平上皮がん細胞株 (佐々木博己 シーズ4)

SCC specific **KRT5,6**
 SCJ specific **KRT19**
 AdC specific **KRT7,8**



(Sano M., et al IJO-2010)

